無料チェックリスト

塗料販売店の元所長が教える 外壁・屋根塗装 見積もりチェックリスト



塗料販売店に27年勤め、府中の営業所で所長として塗装業者さんを指導してきた経験から、**見積もり・塗料選び・色決めで失敗しないためのポイント**を1冊にまとめました。

業者さんとの打ち合わせの前に、印刷してチェックしながら使ってください。

このチェックリストの使い方

1. 塗料選び早見表	水性・2液弱溶剤・無機など、どれを選ぶかの目安（P.2）
2. 見積書チェック	見積書を受け取ったら、ここを確認（P.2）
3. 色決めチェック	いちばんトラブルになりやすい色決めの手順（P.3）
4. 塗ってはいけない下地	知らないと必ず失敗する組み合わせ（P.3）
5. 穴埋め文	青い文字を書き換えて、業者さんにそのまま送れる文（P.4）

※内容は2026年11月時点の各メーカーの資料と、元所長の現場での経験をもとにしています。製品名や仕様は変わることがあるので、最新のカタログでも確認してください。耐用年数や艶の持ちは、メーカーの数値ではなく現場の印象です。

1. 塗料選び早見表

こんな人に	おすすめ	元所長のひとこと
においが少ない水性で塗りたい	パーフェクトトップSi（日本ペイント） エスケープレミアムシリコン（エスケー化研）	どちらも塗りやすく性能もよい。ただし水性なので艶は約1年で引けてくる。塗った直後の艶感はプレミアムシリコンがいちばん
艶を長く保ちたい	2液の弱溶剤シリコン・フッ素（ファインシリコンフレッシュ、ファインDFセラミックなど）	条件がよければ艶が3〜5年ほど保たれるのを現場で見てきた
汚れにくさを重視（無機系）	アプラウドシェラスター（日本ペイント）＋クリスタコート	中塗りは省略できない。雨が当たらない所は汚れが残る
屋根を手ごろに塗り替えたい	スーパーシリコンルーフペイント（関西ペイント）	1液2液兼用。外気温10℃以下は避ける。溶融亜鉛めっきには使えない
ベルアート・ジョリパットの外壁	アートフレッシュなど透湿性のある専用塗料	普通の外壁塗料は膨れる。色はうすい色のみ

2. 見積書チェックリスト

- [ ] 上塗りの**塗料名**がはっきり書いてある（「シリコン塗料」だけではない）
- [ ] 下塗りの**塗料名**が書いてある
- [ ] 下塗り・中塗り・上塗りの**工程**が分けて書いてある（中塗りが省略されていない）
- [ ] 外壁・屋根の**材料（下地）**を確認してくれた（サイディング、モルタル、ジョリパット、コロニアル、ガルバなど）
- [ ] 水性にこだわらない場合、**2液弱溶剤の見積もり**も比べられる
- [ ] 色番号（日塗工・メーカーの番号）が**見積書や契約書**に書いてある
- [ ] 冬の工事なら、**気温の対策**（10℃以下では塗らないなど）を説明してくれた
- [ ] 無機系・親水系の塗料なら、**雨が当たらない所の汚れ**について説明があった
- [ ] 見積もりは**2〜3社**から取って比べた

3. 色決めチェックリスト

- [ ] メーカーの色見本帳（ニッペはND、エスケー化研はSRなど）で、大まかな色を決めた
- [ ] **A4くらいの塗り板**を作ってもらった
- [ ] 晴れた日に、塗り板を**実際の壁に当てて**見た
- [ ] できれば**試し塗り**をしてもらった
- [ ] うすい色は、広い壁では**白っぽく見える**ことを理解した（面積効果）
- [ ] 少し**濃いめの色**の塗り板とも比べた
- [ ] 赤・オレンジ・黄色系なら、下塗りに**共色（ともいろ）**を入れてもらう約束をした
- [ ] **奥さんと旦那さん（家族全員）**の了解をもらった

実際にあった失敗

・ND-104で決めた外壁が、遠くから見ると白にしか見えなかった（面積効果）

・オレンジや赤の外壁で、下塗りに共色を入れず、何度塗っても色が出なかった

4. 塗ってはいけない下地・組み合わせ

下地・場所	注意点
ジョリパット、ベルアートなどの塗り壁	透湿性が高いので、膜を張る一般の外壁塗料を塗ると**必ず膨れる**。透湿性のある専用塗料を使う
難付着サイディング（表面がつるつる）	普通の下塗りでははがれる。**難付着用のシーラー**が必要。試し塗りしてガムテープで確認
溶融亜鉛めっき（どぶづけ）	一般の屋根用塗料は使えない。専用の塗装方法を相談する
新しい亜鉛めっき鋼板	十分注意。素材がわからないときは、金属によく付く下塗り（エポティなど）を検討
北側の外壁（カビ・藻）	カビを高圧洗浄で完全に落としてから、**防藻塗料**で塗る
外気温5℃付近の冬の工事	塗装できない。10℃以下も避けたほうがいい

5. 業者さんに送れる穴埋め文

青い文字のところを自分の家に合わせて書き換えて、そのまま送ってください。

外壁の見積もり依頼
外壁の塗り替えの見積もりをお願いします。塗料は**パーフェクトトップSi**を考えています。
見積書には、上塗りと下塗りの塗料名と、下塗り・中塗り・上塗りの工程を分けて書いてください。
比較のために、**2液の弱溶剤シリコン**の見積もりもあわせて出していただけますか。
外壁の材料が**ジョリパットや塗り壁**かどうかも確認をお願いします。

色決めのお願い
外壁の色は**ND-104**（**日本ペイント**の色見本）を考えています。
A4くらいの塗り板を作っていただき、晴れた日に実際の壁に当てて確認させてください。
赤・オレンジ・黄色系の場合は、下塗りに共色を入れていただけますか。
色番号は、見積書と契約書にも書いてください。

屋根の見積もり依頼
屋根の塗り替えの見積もりをお願いします。屋根材は**コロニアル**だと思います。素材の確認と、下塗りの塗料名を見積書に書いてください。
工事が**冬**になる場合は、気温の対策を教えてください。

もっとくわしく知りたい方へ
塗料ごとの評判や失敗例は、サイト「失敗しない！外壁塗装塗料ランキング」で、元所長が1つずつ解説しています。
・パーフェクトトップSiの評判　・エスケープレミアムシリコンの評判　・日本ペイントの無機塗料
・外壁の色見本の使い方　・ベルアートとジョリパット　・スーパーシリコンルーフペイント
archangelraphael111.com